目次

まえがき …… i

第1章　木造建築の多様性 …… 1
伝統木造建築の多様性　2
木造住宅　5

第2章　和風伝統住宅のフレキシビリティー …… 7
和風建築と引き戸　8
壁の移動、柱の移動　9
なぜ増改築が自在なのか　10
増改築自在の範囲は「畳モデュール」の上で　12
規格生産に向いた「畳モデュール」　13
真壁造りのすべてが増改築自在であったわけではない　15
和小屋化したプレハブの小屋組　16
和小屋の平面形へのフレキシビリティー　17
和小屋のうまみ　17
和小屋と真壁造りの合体　19
ヨーロッパに和小屋はないか　20
和小屋のルーツ　22

第3章　構法から見た桂離宮 …… 25
桂離宮の増改築　26
背割り　29
チリじゃくり　30
継手・仕口と材料など　30
仕上げ　31

第4章　戦後の伝統木造建築の流れ …… 33
戦後の復興は国産材に頼る木造建築から　34
日本の鉄筋コンクリート造　37
都市不燃化に対する世論の高まり　41
森林資源の枯渇・木造建築の衰退　41
「木造建築研究フォラム」の発足　42

伝統的木造建築新築の認可　43
伝統的木造建築新築の実情　44
紆余曲折の社寺建築新築　46
年表で見る木造建築の衰退と復活　50
木の建築賞　52
４地域が一巡した　55
木材は水と太陽に恵まれた豊富な国産資源　56

第５章　文化財建造物みてあるき ―― 57
旧閑谷学校講堂 …… 58
旧第四高等中学校 …… 62
旧第五高等中学校 …… 66
旧松本高等学校 …… 70
旧札幌農学校演武場（時計台） …… 76
自由学園明日館 …… 80
渡辺家住宅・佐藤家住宅 …… 84
成巽閣 …… 90
如庵 …… 96
浄土寺浄土堂 …… 100
当麻寺東塔・西塔 …… 104
正倉院正倉 …… 108

第６章　建築の寿命 ―― 113
人間の寿命、住宅の寿命 …… 114
コンクリート建築は歴史的建築物となり得るか …… 116
最近のコンクリートは100年耐えられるか …… 118
鉄筋コンクリート建築の実態を知りたい …… 121
近代建築の保存と長寿建築の対策 …… 124

まとめ　構法の技術と建築物の寿命 ―― 130

出典一覧 …… 135
年表「戦後大規模木造建築新築」 …… 136
あとがき …… 138